

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

児童数 357名 No.80



令和3年9月15日 文責 校長 林 寛 ポカもん

自然体験 5年生

9月10日(金)に5年生が北山少年自然の家に自然体験学習に行きました。毎年、1泊している行事なのですが、感染症拡大防止の観点から、1日だけのプログラムになってしまいました。しかし、ちょうど良い天気にも恵まれ、普段学習している時とは異なった環境の中で、グループ活動を楽しむことができました。6キロのコースを班ごとに回って目印を見つけたり問題を解いたりする「フィールドビンゴ」では、ゴールを急ぎすぎて、目印を見落としてしまうこともありましたが、班で協力してチャレンジし、予定の時間内に全ての班がそろってゴールしました。

自然の家のレストランで昼食を取りましたが、お腹がすいていたためか、たくさんおかわりをする子供が続出し、用意してもらっていたごはんがきれいになりました。そのあと、切った細い丸太に絵をかき、マグネットをつけて記念に持ち帰っています。「もっといたい!!」と思った子もいたようです。自然の家での体験を今後の成長につなげてほしいと思います。



新型コロナウイルスに負けないために

頑張ること

新型コロナウイルスの感染者数が減少傾向を示すようになってきました。国や県、市町での取り組みや、各家庭、個人の行動自粛が、良い結果につながっているように感じます。前号でお伝えしたように、学校でも感染症対策を強化・徹底しています。更に、13日(月)の朝の時間を使って、「新型コロナウイルスに負けないために、みんなで頑張ること」という話を全クラスにテレビ放送で聞いてもらいました。たくさんある頑張ることの中から、次の4つに絞って養護教諭と校長が話をしています。

- | | |
|-----------|----------------|
| ①手洗いと消毒 | ②マスクをつける |
| ③人との距離をとる | ④差別やいじめを絶対にしない |

特に④については、相手の気持ちになったり、自分がされた時の気持ちを考えたりすることで、心配や不安に思っている人たちに対して、病気が治るように応援したり、いつもと変わらない態度で接したりすることができると思います。見えない新型コロナウイルスに負けないために、みんなで気持ちを一つにして、頑張りましょう。

読み聞かせ

感染症の拡大状況を見て、「2学期からの絵本の読み聞かせをどうしましょうか?」という相談がましるの会の代表の方からありました。子供たちが楽しみにしている時間なので、感染症対策を取りながら実施をお願いしたいと伝えたところ、快く引き受けてくださっています。大変ありがたいです。



(実物大の動物の大きさにびっくり↑)